

令和4年度大阪市立図書館の目標について

大阪市立図書館では、「大阪市教育振興基本計画（令和4（2022）年度～令和7（2025）年度）」、「市政運営の基本的な考え方」に基づき、4つの基本方針を掲げている。この4つの基本方針に沿って令和4年度の具体的取組と指標を定めた。それぞれの指標の維持または増を目標とする。

4つの 基本方針

- 1. 知識を創造する図書館へ ―情報拠点化施策の推進―
- 2. 人と、心を育てる図書館へ ―子どもの読書相談支援センターとしての機能強化―
- 3. 学校支援の機能強化
- 4. 効率的な運営体制の確立

「いつでも、どこでも、だれもが、課題解決に必要な情報にアクセス可能な創造都市の知識・情報基盤」として、調査相談機能・情報提供サービスの高度化を進め、一層の機能強化を図るとともに、未来を担う子どもの心を育て、豊かな感性と創造力を育むため地域・学校との連携による子どもの読書活動を推進する「知識創造型図書館」を目指す。

教育振興基本計画に掲げた施策目標《令和4年度目標値》

施策目標（プロセス指標）		R3実績	R4目標	R7目標
市立図書館来館者数とHPアクセス件数の合計（件）【本市調査】		1,473万	1,522万	1,680万
「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）」に対して、「読書を全くしない」と回答する児童生徒の割合（％）【全国学力・学習状況調査】	小学校	29.9	27.3	23.5
	中学校	49.1	47.1	44
「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合（％）【大阪市小学校学力経年調査】		74.3	74.7	76.5
学校図書館貸出冊数〔児童生徒1人当たりの年間貸出冊数〕（冊）【本市調査】	小学校	29 （R元年度末）	31	38
	中学校	3 （R元年度末）	3.8	6
「学校図書館やその蔵書を活用した授業を計画的に行いましたか」に対して、「週に1回程度、または、それ以上行った」又は「月に数回程度行った」と回答する学級担任の割合（％）【大阪市小学校学力経年調査】		68.5	72	80

その他の計画、局運営方針に掲げた主な取組《令和4年度計画》

取組内容	R3実績	R4目標	R7目標	
電子図書館機能の利用促進 アクセス件数（件）	505,066	492,000	—	運営方針
国立国会図書館レファレンス協同データベース事業のレファレンス事例公開件数（件）	1,434	1,480	—	運営方針
市立図書館における児童書の貸出実施（冊数）	3,006,774	2,830,000	3,000,000	子読計画
市立図書館から小中学校への団体貸出実施（冊数）	85,320	90,000	100,000	子読計画
市立図書館ホームページ「こどものページ」「ティーンズのページ」の充実 アクセス件数（件）	30,024	27,000	28,000	子読計画
市立図書館と区役所等との連携事業実施（件）	1,195	1,050	1,200	子読計画
学校図書館支援ボランティア研修、交流会の開催（件）	9	24	—	運営方針

「運営方針」：令和4年度教育委員会事務局運営方針
「子読計画」：第4次大阪市子ども読書活動推進計画（令和4年度～令和7年度）

基本方針 1 知識を創造する図書館へ

図書館を地域の総合的な知識情報活用基盤として、その利用条件を整備する地域の情報拠点化施策の推進

取組項目	具体的取組	指標
情報収集・課題解決のための図書館機能の充実	図書館資料の充実 ・市民のニーズにあった図書館資料の収集・更新とタイトル数の確保 ・参考図書や主題図書など市民の課題解決に役立つ資料の充実整備 ・区の情報拠点としての地域の資料・情報収集機能の充実整備 ・調べ学習や読書活動支援のための図書の充実	・収集図書タイトル数 ・参考図書蔵書冊数 ・地域資料蔵書冊数 ・学校支援用図書蔵書冊数
	レファレンス・情報サービス・情報発信機能の拡充 レファレンスサービスの周知 情報リテラシーの向上支援	・ビジネス講座の実施回数 ・使い方講座実施回数 ・レファレンス公開件数 ・レファレンス事例アクセス件数 ・利用者アンケート結果 ・横断検索のアクセス件数 ・OMLINサーチのアクセス件数 ・「おおさか資料室」アクセス件数 ・「思い出のこし」カードの受理件数、公表件数
	市民への広報の拡充（利用の促進） ・広報媒体の効果的活用 ・図書館ホームページでの情報発信の拡大 ・SNSを使った情報発信の継続 ・「新着おしらせメール」など情報提供の拡大	・図書館ホームページアクセス件数 ・SNS発信回数 ・SNSフォロー数 ・「新着おしらせメール」登録件数
	アクセシブルな書籍等（※）の充実 ・収集・製作の継続 ・マルチメディアデジター等の地域図書館における提供の促進	・アクセシブルな書籍等の所蔵点数
	障がい者サービスの利用促進、施設整備 読書バリアフリーに関する人材育成、連携協力	・読書バリアフリーに関する広報・啓発 ・拡大読書器の地域図書館設置 ・職員・ボランティア等を対象とした研修や養成・ステップアップ講座等の実施 ・関係機関との連絡会等の実施 ・サピエ登録の継続 ・国立国会図書館の「視覚障がい者用データの収集及び送信サービス」へのデータ提供 ・「視覚障がい者用データの収集及び送信サービス」へのデータ提供件数

	多文化サービスの展開	・外国語資料の充実 ・ハンプルク市図書館との図書交換の継続実施 ・多言語による利用案内 ・外国語の絵本等を活用した行事の実施 ・外国語資料ページの充実 ・日本語に習熟していない人のための「やさしいにほんご」のページの充実 ・やさしいにほんごモードのOPACの広報・周知 ・電子書籍の活用 ・学校等に向けた外国語資料の団体貸出についての周知・活用促進	・外国語図書の受入冊数 ・外国語の絵本等を活用した行事の実施回数 ・外国語資料ページのアクセス件数 ・やさしいにほんごのページのアクセス件数 ・やさしいにほんごモードOPACのアクセス件数 ・電子書籍（外国語・日本語学習用図書）のアクセス件数 ・外国語資料の団体貸出冊数
電子図書館機能の利用促進		・電子資料の収集・提供による電子図書館機能の充実 ・商用データベース、電子書籍等課題解決につながる電子図書館機能の利用促進（電子図書館機能活用講座（一般対象・小中学生対象）の開催や動画配信による電子図書館機能の案内など） ・音楽配信サービス（ナクソス・ミュージック・ライブラリー等）の利用促進 ・国立国会図書館歴史的音源、デジタル化資料送信サービスの提供継続	・電子書籍アクセス件数、フルテキスト閲覧件数 ・電子図書館機能活用講座実施回数 ・商用データベースアクセス件数 ・ナクソス・ミュージック・ライブラリーサービスのアクセス件数 ・国立国会図書館歴史的音源へのアクセス件数
		・デジタルアーカイブの利用促進 ・デジタルアーカイブ画像の高精細化 ・デジタルアーカイブのオープンデータ画像について関連展示等イベント実施	・デジタルアーカイブのアクセス件数 ・デジタルアーカイブのオープンデータ活用イベント実施回数
地域連携・支援と学習拠点としての機能拡充		・各区広報紙や大阪市生涯学習情報誌「いちよう並木」への市立図書館の情報掲載、情報紙などによる読書普及行事等の情報提供の充実 ・区役所等地域施設との連携強化 ・地域の企業団体との連携実施 ・「Hon+a！（ほな！）」スペースの活用の活用方策の検討	・★区役所や子育て支援施設等地域施設と協力した連携事業回数 <目標:1,050回>
		・地域における防災・減災への取組支援 ・地域情報の豊富化によるシビックプライドの向上支援	・災害、防災関連の取組ページアクセス件数
		・市立図書館Wi-Fi環境の提供継続 ・蔵書検索モバイル版利用促進	・蔵書検索モバイル版アクセス件数

※点字図書、録音図書、ＬＬブック、大活字本、デージー図書（音声デージー・マルチメディアデージー）等

基本方針 2 人と、心を育てる図書館へ

図書館を各区の子どもの読書相談支援センターとして、子どもの読書推進施策の企画、地域や市民との連携事業の企画調整

取組項目	具体的取組	指標
子ども読書活動の推進	・子ども読書の日記念事業の実施 ・大阪市図書館フェスティバルの実施 ・「こどものほんだな」の作成・配布 ・電子書籍サービスで提供している英文児童書の活用推進 ・電子書籍の英文児童書リストの提供 ・ホームページ「こどものページ」・「子どもにすすめる本」ページの内容豊富化 ・来館や貸出でポイントがたまる「としょかんポイントプログラム」実施による読書推進 ・自動車文庫巡回ステーションでのお楽しみ会開催や広報・情報発信等利用促進に向けた取組実施 ・ティーンズ層の利用を増やすための各種催しや企画展の開催 ・ホームページ「ティーンズのページ」等の充実 ・小学校高学年向け事業の全館実施 ・乳幼児向け催しの実施 ・乳幼児の保護者などに向けた絵本をテーマとする展示の充実 ・読書相談の広報ポスター作成・掲示等	・子ども読書の日記念事業参加者数 ・大阪市図書館フェスティバル参加者数 ・★「こどものページ」のアクセス件数 <目標:27,000件（「ティーンズのページ」のアクセス件数との合計）> ・「子どもにすすめる本」のページのアクセス件数 ・としょかんポイントプログラム参加者数（15歳以下） ・自動車文庫車で1日当たりの児童書貸出冊数 ・★「ティーンズのページ」のアクセス件数 <目標:27,000件（「こどものページ」のアクセス件数との合計）> ・★市立図書館児童書の貸出冊数 <目標:238万冊> ・市立図書館7-12歳（小）、13-15歳（中）の登録者数
市民協働による就学前施設等との連携	・子ども・子育てプラザ等就学前施設と連携・協力したブックスタート事業の啓発の推進 ・市立図書館全館の子育て支援コーナーでの、区の子育て支援広報紙・子育て支援施設の行事案内等の配付 ・乳幼児の保護者を中心とした大人への啓発 ・幼稚園・保育所・子育て支援施設等への配本 ・絵本の読み聞かせなど読書活動支援ボランティアの派遣 ・ボランティア養成講座、ステップアップ講座の実施 ・ボランティア間の情報交換等交流の場の拡大 ・ボランティアページの内容豊富化	・乳幼児健診時の読み聞かせ実施回数 ・乳幼児の保護者等対象の読み聞かせ講座（出前講座「子育てに絵本を」等）の実施回数 ・子育て支援施設や幼稚園・保育所等への配本回数 ・ボランティア派遣回数 ・講座実施回数、参加者数 ・ボランティアページのアクセス件数 ・読書活動支援ボランティア数

大阪の歴史・現状・文化についての学習に役立つ資料や情報の収集提供	・大阪の歴史や文化に触れるクイズを使った「としょかんポイントプログラム」の実施 ・連動したクイズ形式の図書館案内、資料紹介継続実施 ・読書や図書館に関心を持てるような講座、参加型プログラムの実施	・としょかんポイントプログラム参加者数
ネットワークの形成	・子どもの読書活動推進連絡会の実施 ・えほんひろば（絵本展）の開催など、区役所や地域施設と協力した読書普及活動の実施、情報紙などによる読書普及行事等の情報提供 ・市民協働事業OneBookOneOSAKAの継続・拡充	・「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」および各区の「子ども読書活動推進連絡会」実施回数 ・第8回OneBookOneOSAKA関連イベント実施回数

基本方針 3 学校支援の機能強化

学校図書館活用推進事業の実施
図書の団体貸出等学校への支援・協力

取組項目	具体的取組	指標
学校図書館の活性化	・学校図書館図書整備支援 ・学校司書の配置 ・学校司書の資質向上 ・学校図書館活性化に向けた取組促進	・大阪市学校図書館図書標準達成率 ・研修実施回数、参加者数
市立図書館から小中学校への図書の団体貸出等支援強化	・小・中学校に対し学校通送を使った団体貸出の活用による調べ学習・一斉読書支援 ・「市立図書館活用の手引き」の改訂 ・図書館見学、おはなし会・ブックトークなどの実施 ・児童いきいき放課後活動における読書活動への支援 ・学校図書館支援ボランティアの支援、学校図書館支援ボランティアに対する講座の実施 ・学校図書館を活用した読書活動支援ボランティアによるおはなし会の開催や情報共有など連携の強化 ・学校図書館活用推進事業のページの充実 ・ホームページ「学校支援のページ」の充実 ・学校園における一部商用データベースの活用支援 ・学校図書館支援等読書普及にかかる中学校等との連携強化（推薦図書リストの提供等）	・★市立図書館から小・中学校への団体貸出冊数 <目標:9万冊> ・図書館見学・職場体験・図書館主任会への参加等連携事業の実施数増 ・ボランティア講座実施回数、参加者数 ・学校図書館活用推進事業ページのアクセス件数 ・学校支援のページアクセス件数

基本方針 4 効率的な運営体制の確立

効率的で効果的な図書館の管理運営の推進

取組項目	具体的取組	指標
経費節減と歳入財源の確保	・広告事業などの実施による歳入確保 ・ふるさと寄附金の募集広報 ・寄贈資料の大口募集の継続、広報の強化	・歳入金額 ・ふるさと寄附金額 ・企業・団体等からの寄贈受入件数および冊数
利用環境の改善	・より快適に図書館を利用していただけるよう、施設整備や案内表示の見直し	・利用者アンケート結果
人材育成の推進	・司書の専門性向上と人材育成の充実に必要な研修等の実施 ・外部研修への司書の派遣	・研修参加者数 ・派遣件数
図書館事業に関わる成果（アウトカム）の把握	・ご意見箱・ご意見フォームの継続設置と、主な意見に対する回答 ・利用者アンケートの実施 ・講習会・講座受講者アンケートの実施	・利用者アンケート結果

「令和4年度教育委員会事務局運営方針」に令和4年度目標値の設定があるものには★を付し、目標値を記載した。